

## チュチェの新時代を切り拓いた金日成主席

チュチェ思想研究セルビア全国委員会副委員長国際書記  
マリヤン・クビク

親愛なる友人のみなさん、

チュチェ思想研究セルビア全国委員会の名においてみなさんに挨拶を送ります。

今日、中央及び東欧諸国のチュチェ思想研究組織とともにインターネット・セミナーを開催するようになったことは実に嬉しいことです。

親愛なる友人のみなさん、

近代に入りながら5千年の悠久な歴史と燦然たる文化をもった朝鮮は、朝鮮封建王朝の事大主義と外部勢力依存政策によって次第に国力が衰退され、列強の角逐戦の場となりました。結局、朝鮮は1905年から日本の軍事的占領下に置かれるようになりました。

亡国の悲惨な運命から朝鮮民族を救った方は金日成主席でした。

金日成主席は以民为天を自分の生涯の座右の銘としました。

金日成主席の仁徳政治は人民大衆中心の社会主義制度が朝鮮民主主義人民共和国に深く根を下ろすようにしました。

金日成主席は祖国統一3大原則と全民族大団結10大綱領、そして高麗民主連邦共和国創立方案をはじめとした、朝鮮の統一のための根本的原則と方途を提示し、生涯の最後の時期まで朝鮮の統一を実現するためにすべてをささげました。

金日成主席は自主、平和、親善を朝鮮民主主義人民共和国の対外政策の根本的理念と規定し、自らのエネルギッシュな対外活動でもって共和国の国際的権威を高めました。主席は国家元首として、世界政治の元老として半世紀余りも活動しながら社会主義運動と非同盟運動の強化発展に不滅の貢献をなさいました。

親愛なる友人のみなさん、

金日成主席は虐げられ、抑圧されていた人民大衆が自己の運命の主人として登場した新時代の要請を深く洞察し、チュチェ思想を創始することにより、自主性をめざす人民大衆の闘争をより高い段階に引き上げ、人類の歴史発展の新時代、チュチェ時代を開きました。

労働者階級の革命思想は革命と歴史的発展の機熟した要求から生まれます。

金日成主席が革命の道に身を投じた当時、搾取と抑圧に反対する労働者階級と人民大衆の闘争では新たな発展が起こっていました。自分の最初の勝利を成し遂げた社会主義の影響力は世界舞台でだんだん強まり、植民地、半植民地で労働者階級の革命闘争と

人民の解放闘争が激烈に展開されました。人民大衆の革命的前進を阻み、自らの深刻な政治的・経済的危機を打開するために帝国主義者は人民大衆にたいする搾取と抑圧をより強化しました。

多くの国々で革命と反革命間の矛盾と対立が激化し、長い間、自分の自主権を蹂躪されてきた人民大衆は、自己の階級的及び民族的解放のための闘争に立ち上がりました。世界的範囲で革命運動が幅広く、多様に展開される新しい時代が到来していました。

このような新たな歴史的条件に合わせて革命を前進させるために各国の労働者階級と人民は主人としての自覚をもち、すべての問題を自国の実情に即して解決しなければなりません。歴史発展の特殊性と革命の複雑さ、困難さによって朝鮮ではこの問題が特別に重要に提起されました。朝鮮革命は人民大衆をして革命の道を自主的に、創造的に切り開くことを切実に要求しました。

チュチェ思想は朝鮮革命のこのような実践的要求から出発して創始されました。革命は人民大衆の力を動員して大衆の自主的要求を実現するための闘争です。人民大衆が革命思想で武装し、一つの政治的力量として団結するとき、革命で勝利を収めることができます。

革命家の任務は、革命の主人である人民大衆の中に入って彼らを教育し結束して闘争へと奮い起こすことです。革命力量も大衆の中で育成しなければならず、革命闘争で提起されるすべての問題も大衆の知恵と力によって解決しなければなりません。

金正日総書記は、チュチェ思想とは一言でいって、革命と建設の主人は人民大衆であり、革命と建設をおし進める力も人民大衆にあるという思想である、と述べています。

親愛なる友人のみなさん、

金日成主席は2回にわたってユーゴスラヴィアを訪問しました。最初の訪問は1975年6月にありました。

この驚異的な出来事はセルビア・朝鮮民主主義人民共和国関係の年代記に永遠に残っているでしょう。金日成主席はチト一大統領と対面して同等の地位で世界の安全と非同盟運動に関する主要問題を討議、決定することにより、朝鮮民主主義人民共和国とユーゴスラヴィアの両国の首脳の状態をさらに強固にしました。

金日成主席の帰国に先立って行った簡単な演説でチト一大統領は次のように述べました。

「今後、われわれ朝鮮の友人たちは朝鮮の統一のために闘わなければなりません。こういう面でも、われわれは両国間の相互関係と国際的地位を全的に認め、また朝鮮に全的な支持を送るでしょう」

チト一大統領は朝鮮人民について「一つの単一民族であるが、帝国主義がその民族を分裂させた。われわれは国の平和的で民主的な統一をめざす朝鮮人民の闘争を歓迎し、彼らの提案に全的な支持を送る」と述べました。

金日成主席は共和国政府が国の統一問題を外部勢力の干渉を受けることなく自主

的に、自力で解決していく路線を一貫して堅持していると述べました。

金日成主席の訪問は伝統的で親善的な雰囲気の中で行なわれました。

両首脳の対面は双務関係の成果的な発展のための強固な土台を築きました。

親愛なる友人のみなさん、

今日、朝鮮人民が収めた輝かしい勝利と成果は、革命的領袖である金日成主席と金正日総書記が残した遺産の所産です。

今日、金正恩総書記の指導の下に朝鮮人民は人民大衆中心の社会主義を建設し、強化するための闘争を展開しています。